

地質ニュース

昭和 58 年 6 月 第 346 号 1983

昭和58年度の地質調査所の研究.....企 画 室... 6	
—— <u>経常研究</u> ——	
海底熱水鉱床について(2).....湯 浅 真 人...14	
第5回地質年代学・宇宙年代学・同位体地学国際会議.....	柴 田 賢 倉 沢 一 田 中 剛 宇 都 浩 松 幸 三
中国の鉱物資源④——タングステン鉱床——.....石 原 舜 三...39	
先人を偲ぶ(1).....佐 藤 博 之...52	
5万分の1地質図幅「与那国島」.....矢 崎 清 貫...64	

11 絵	華南のタングステン鉱脈.....石 原 舜 三
------	-------------------------

編 集 地質調査所

表 紙 の 写 真

西華山のタングステン鉱脈

中華人民共和国 江西省南部 大余北西約9kmにある西華山鉱床は1908年の採掘以来約70年の歴史を持ち、これまでに中国最大のタングステン生産量を記録する代表的な鉱床である。現在 3000トン/日の採掘が続けられており、鉄・マンガン・重石のほか、スズ石、輝水鉛鉱、ピスマス鉱物、希元素鉱物なども回収されている。

西華山鉱床は約20km²、やや斑状の黒雲母花崗岩ストックの南縁に4.3km²にわたり広がる東西系(N70°E-80°N, N85°E-80°N, N80°W-80°N)の鉱脈群(縁行脈数615条)からなる。鉱床はグライゼンを伴う鉄・マンガン・重石-石英脈であるが、日本の同種鉱床よりも桃色カリ長石が脈中や変質帯に見立つ。上部にスズ石、トバズ、ベリル、下部に硫化物が多い垂直的变化もまた特徴的である。

写真は、270LにおけるNo.286-S₂鉱脈であり、明色の黒雲母花崗岩に鉄・マンガン・重石(黒色)石英(白色)脈がグライゼン(脈際の暗色部)を伴って3脈に分岐してみられる。鉱脈はこの様に分岐していることが多い(主脈幅約40cm)。 (石原舜三)

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社